

2015 年 4 月 1 日～2025 年 3 月 31 日の間に

札幌医科大学附属病院リハビリテーション科および関連施設において脳性麻痺の痙縮に対しボツリヌス毒素筋肉注射を受けられた方へ

- 「成人脳性麻痺者の日常的な身体活動と健康関連指標に関する前向き観察研究」 へのご協力のお願い -

研究機関名 札幌医科大学附属病院

研究機関長 病院長 土橋和文

研究責任者 札幌医科大学附属病院 リハビリテーション科 助教 土岐めぐみ

研究分担者 札幌医科大学附属病院 リハビリテーション科 診療医 長嶋 耀

研究分担者 札幌医科大学附属病院 リハビリテーション部 理学療法士 佐藤 優衣

1.研究の概要

1)研究の目的

脳性麻痺患者の痙縮に対しボツリヌス毒素筋肉注射（以下本薬剤）を用いた治療が行われていますが患者さんが期待する効用について患者さん本人から聴取した研究は乏しいです。本研究では脳性麻痺の患者さんにとって本薬剤がどういった目的、ニーズで行われているのかについて集計するほか、日常生活動作や疼痛の改善具合と注射の関連についても集計することが目的です。

2)研究の意義・医学上の貢献

本研究を通して成人脳性麻痺の痙縮の程度や日常生活動作、疼痛についての客観的なデータを集計、各学会等で発表し医療関係者間で情報を共有することで、成人脳性麻痺患者さんに対し、より適切な医療資源の提供の一助になる可能性があります。

2.研究の方法

1)研究対象者

当院および当院関連施設にて受診歴およびボツリヌス毒素筋肉注射歴がある成人脳性麻痺患者

2)研究期間

2025 年 4 月 1 日～2025 年 9 月 30 日を予定

3)研究方法

当講座が独自に作成したアンケートの回答を依頼し集計する。

4)情報の管理責任者

札幌医科大学附属病院 リハビリテーション科 助教 土岐めぐみ

5)研究成果の公表

この研究は氏名、生年月日などあなたを特定できるデータをわからない形にして、学会や論文で発表いたしますのでご了解ください。

9)研究に関する問い合わせ等

この研究にご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。また、あなたの情報が研究に使用されることについて、あなたもしくは代理人の方にご了承いただけない場合には研究に使用しませんので上記研究期間内に下記の連絡先までお申し出ください。

<問い合わせ・連絡先>

札幌医科大学附属病院リハビリテーション科 助教 土岐 めぐみ

電話：011-611-2111（平日：8 時 45 分～17 時 30 分）

ファックス：011-621-8059